

危ないこと3題

▶ 2024. 2. 21 (水)

その1

生徒A子：「あのねえ…

目薬をつけるのって、難しくない？」

B子：「そんなことないでしょう。

目に薬を1滴垂らすだけでしょが…」

生徒A子：「そこが難しいのよ。」

B子：「なして？」

ただ、ぽとっと1滴垂らすだけでしょが…」

生徒A子：「あのねえ、

目薬をさすとき、

じっと、目薬が落ちてくるノズルを見ているわけでしょ。

あっ、目薬が落ちてくるう～！

と思ったら思わず目を閉じてしまうのよ。」

B子：「目を開けていればいいだけでしょが…」

生徒A子：「だからさあ、

”危ない”と思うと目を閉じるでしょ。」

B子：「目薬が落ちてくるのって、

”危ない”の？」

生徒A子：「うん、

すごく、危ない…

目の中になにかが入ってくるんだよ。

そりゃ、危ないわな！」

B子：「と、思うんなら…

目薬などささなければいいでしょが…」

生徒A子：「なるほど、

そういうことですね、

ぎやははは…」

B子：「…」

その2

生徒A子：「あのね、

ビルのそばを通るとき恐くない？」

B子：「なして？」

生徒A子：「上からね、なにか落ちてくるような…」

B子：「じゃあ、

ビルのそばを通らなければいいでしょ！」

|メニューへ戻る|

生徒A子：「なるほど，
そういうことですね。
ぎやははは…」

B子：「…」

その3

生徒A子：「あのね，
交差点を渡るときって，
恐くない？」

B子：「わたし，帰る…」

じゃんじゃん！